

千代野小物語 NO.14

—かしこく やさしく たくましく —



令和8年2月10日(火)

◆ 後期学校評価の結果をお知らせします ◆

12月にご協力いただきました学校評価アンケートの結果がまとまりましたので、ご報告します。学校評価を、今後の教育活動に活かしてまいります。

♪ 保護者アンケート [%は、肯定的評価 (Aよく当てはまる・Bやや当てはまる) です。]

質問項目	前期	後期
① お子さんは困っていることを、主体的に解決するようになった	72%	67%
② 学校公開等、各種お便り、HP等で学校の様子がよくわかる	82%	83%
③ お子さんは、学校は楽しいと思っている	89%	92%
④ お子さんは、授業は分かりやすいと思っている	85%	82%
⑤ お子さんはきちんと家庭学習をする習慣が身についている	72%	74%
⑥ お子さんの考えを認め、受け入れている	91%	93%
⑦ お子さんは、いじめられたり無視されたりすることなく安心して過ごしている	93%	91%
⑧ お子さんはきちんと挨拶をしている	78%	79%
⑨ お子さんの話を聞き褒めて、励ましている	90%	94%
⑩ お子さんは早寝・早起きを心がけ、9時間以上の睡眠をとるようにしている	67%	68%

自由記述でいただきましたご意見やご質問について、うれしい言葉をたくさんいただきありがとうございました。主なご意見を載せました。また、改善すべき点につきましては、今後取り組みを考え早急に対応していきます。

保護者アンケートの自由記述一部抜粋

- ・子どもの変化に親が気が付かないことも、担任の先生が先に気がついて下さり、大変ありがとうございます。
- ・担任の先生がお休みになられてもすぐに在籍の先生方でご対応いただけて安心しました。今後も引き続き宜しくお願ひいたします。
- ・日記や自学に対して先生からのコメントがもっとほしいようです。去年の先生がノートに色々書いて下さっていたので、今物足りない様子(笑)少しでも書いて下さると嬉しいです！
- ・お友達が大好きで、楽しみに行っています。先生は細やかな対応をしてください、ありがとうございます！
- ・我が子が学校が楽しいと言っているので充分です。いつもありがとうございます。毎日多忙な事だと思いますが、先生方もお身体に気をつけて下さい。

冬期の体育時の服装について

体操服での活動は寒いとのご意見がありました。そこで、冬期の体育の授業におきまして、防寒対策として、いつもの体操服の上に運動に適した衣類（長そで、長ズボン）を着用してもよいこととしました。運動しやすい伸縮性のある素材のもの、フードやひも、装飾のないものをお選びください。

♪ 児童アンケート ［%は、肯定的評価（Aよく当てはまる・Bやや当てはまる）です。】

質問項目	前期	後期
① 何事にもすすんで取り組んだり、チャレンジしたりするようになった	86%	89%
② 学校は楽しい	90%	89%
③ 授業は分かりやすい	92%	91%
④ 課題にむかって自分で考えたり、調べたりしている	84%	80%
⑤ 学年できめられた時間、家で勉強している	75%	70%
⑥ 相手の気持ちを考えて行動している	87%	89%
⑦ いじめられたり無視されたりすることなく安心して過ごしている	86%	89%
⑧ 相手に伝わる挨拶ができている	87%	86%
⑨ 委員会やたてわり活動活動、係活動など自分から進んで取り組んでいる	89%	87%
⑩ 早寝・早起きを心がけ、9時間以上のすいみんをとっている	74%	71%

♪ 教職員アンケート ［%は、肯定的評価（Aよく当てはまる・Bやや当てはまる）です。】

質問項目	前期	後期
① 主体的に課題を解決しようとする姿が見られるようになった	96%	100%
② 子どものことについて保護者と相談しあえるよい関係ができている	100%	100%
③ 子どもたちは、学校で楽しく過ごしている	100%	100%
④ 多忙化改善に向けて学校行事の見直しやシステム改善を行っている	96%	100%
⑤ ねらいを明確にし、子ども一人一人が「わかった、できた」を実感できる授業を行っている	100%	100%
⑥ 子どもが課題を見つけるための手立ての工夫をした授業を行っている	100%	100%
⑦ 子どもたちは家庭学習に粘り強く取り組んでいる	96%	94%
⑧ 子どもの考えを認め、受け入れている	100%	100%
⑨ 子どもたちは、いじめられたり無視されることなく安心して過ごせるよう指導している	100%	100%
⑩ 進んで挨拶をし、よりよい関係を築こうとする児童に育っている	100%	100%
⑪ 子どもが主体的に取り組めるように褒めて、励ましている	100%	100%
⑫ 早寝・早起きや睡眠時間を確保するための指導をしている	92%	89%

アンケート結果より後期の改善策

本校は「主体的に課題を解決しようとする子」の育成をめざして教育活動に取り組んできました。

しかし、今回の後期学校評価アンケートでは、児童・保護者ともに前期と変化はありませんでした。一方、教職員アンケートや教職員の記述アンケートでは、子どもたちの主体的な学びや活動の場面が増えてきていること、意欲的に課題に取り組もうとする姿が見られるようになってきたことが多く挙げられました。

のことから、学校としての取組は一定の成果を上げつつあるものの、その成果が児童自身や保護者に十分に実感されるまでには至っていない現状があると考えられます。今後は、子どもたちが自らの成長を振り返り、達成感や自己肯定感を実感できるような取組を一層工夫するとともに、学校の教育活動や子どもたちの変容を、より分かりやすく保護者に発信していきます。

今後とも教育活動の改善・充実に向けて、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。